

Cisco IOS XE 17.14.x (Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォーム) リリースノート

最終更新 : 2024 年 10 月 21 日

Full Cisco Trademarks with Software License

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォームについて



(注) Cisco IOS XE 17.14.1a は、Cisco IOS XE 17.14.x リリース シリーズの Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォームの最初のリリースです。

Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォームは、サービスの高速化、マルチレイヤセキュリティ、クラウドネイティブの俊敏性、エッジでのインテリジェンスを実現し、クラウドへの移行を促進するために設計された、高性能のクラウドエッジプラットフォームです。

Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォームには次のモデルがあります。

- C8500-12X4QC
- C8500-12X
- C8500L-8S4X
- C8500-20X6C

Cisco 8500 シリーズ Catalyst エッジ プラットフォームの機能と仕様の詳細については、『[Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォーム データシート](#)』を参照してください。

このドキュメントのセクションは、特定のモデルへの参照が明示的に行われたい限り、すべてのモデルに適用されます。

製品に関する Field Notice

シスコでは、シスコ製品に関する重要な問題についてカスタマーとパートナーに通知するために、Field Notice を発行しています。通常それらの問題については、アップグレード、回避策、またはその他のユーザーアクションが必要になります。詳細については、『<https://www.cisco.com/c/en/us/support/web/field-notice-overview.html>』を参照してください。

シスコでは、ソフトウェアまたはハードウェアプラットフォームが影響を受けるかどうかを判定するために、フィールド通知を確認することを推奨します。Field Notice には <https://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-products-field-notice-summary.html#%7Etab-product-categories> からアクセスできます。

Feature Navigator

Cisco Feature Navigator (CFN) を使用して、Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォームの機能、プラットフォーム、およびソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索できます。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、<https://cfngng.cisco.com/> に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

Cisco IOS XE 17.14.1a のソフトウェアの新機能および変更された機能

表 1: ソフトウェア機能

機能	説明
QFP ドロップのしきい値と警告	Cisco IOS XE 17.14.1a 以降では、この機能により、各ドロップ原因の警告しきい値と、1秒あたりの QFP ドロップ合計数を設定できます。設定されたしきい値を超えると、レート制限された syslog 警告が生成されます。 platform qfp drop threshold コマンドを使用してしきい値を設定できます。
Cisco ACI から SR-MPLS ハンドオフにおける DC-PE ルータ	Cisco IOS XE 17.14.1a 以降、Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ および Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォームは、Cisco ACI から SR-MPLS ハンドオフ相互接続の中間 DC-PE デバイスとして使用できます。SR-MPLS ハンドオフは、セグメントルーティング (SR) MPLS アンダーレイを使用して Cisco ACI から WAN への相互接続を可能にする相互接続オプションです。
IP エンドポイントの遅延測定および活性モニタリング	この機能を使用すると、エンドツーエンドの遅延を測定し、指定した IPv4 または IPv6 エンドポイントのいずれかに対する活性をモニターできます。Cisco IOS XE 17.14.1a 以降では、 performance-measurement endpoint および performance-measurement delay-profile endpoint コマンドを使用してこの機能を設定できます。

機能	説明
<p>拡張 IS-IS 高速フラッディング</p>	<p>IS-IS 高速フラッディング機能は、レシーバの機能に基づいて LSP レートを動的に調整することで、LSP 伝送を最適化し、ネットワークコンバージェンスを高速化します。Cisco IOS XE 17.14.1a 以降では、<code>router isis lsp-fast-flooding</code> コマンドを使用して IS-IS 高速フラッディングを設定できます。LSP 伝送は、同じ <code>router isis</code> コマンド内で <code>max-lsp-tx</code>、<code>psnp-interval</code>、および <code>per-interface</code> などの引数を使用してさらにカスタマイズしたり、<code>isis remote-psnp-delay</code> コマンドを使用して拡張したりすることができます。この機能はデフォルトでディセーブルになり、イネーブルにするには手動で設定する必要があります。</p>
<p>GET VPN を使用した Suite B 暗号のサポート</p>	<p>Cisco IOS XE 17.14.1a 以降、この機能拡張により、次のプラットフォームおよび対応するモデルで GET VPN を使用した Suite B 暗号のサポートが導入されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : ESP100-X を搭載した ASR 1000 • Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジプラットフォーム : C8300-1N1S-4T2X、C8300-2N2S-6T • Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジプラットフォーム : C8200L-1N-4T • Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジプラットフォーム : C8500-12X4QC、C8500L-8S4X • Cisco 1000 シリーズ サービス統合型ルータ : <ul style="list-style-type: none"> • C1131 • C112X • C116X • C111x

機能	説明
L2TPv3 スケーラビリティの増加	<p>Cisco IOS XE 17.14.1a 以降、次のプラットフォームで、L2TPv3 トンネルの一次元スケーラビリティのキャパシティは 12,000 に増加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • RP3 (ESP200-X および ESP100-X) を使用する Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ • Cisco Catalyst 8500 シリーズ エッジプラットフォーム <p>Cisco Catalyst 8500L-8S4X プラットフォームでは、スケーラビリティが 8,000 に増加されます。</p>
SD ルーティングデバイスの VPN ソリューションの設定のサポート	<p>このリリースでは、次の VPN ソリューションへのサポートが導入されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • FlexVPN • GETVPN • DMVPN • L3VPN <p>これらの VPN ソリューションは、Cisco SD-WAN Manager の [Configuration] > [Configuration Groups] > [CLI Add-on Profile] オプションを使用して設定できます。</p>
SD ルーティングデバイスの YANG 設定モデルのサポート	<p>このリリースでは、次の YANG 設定モデルのサポートが導入されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • BGP • MPLS • RSVP • SNMP • AAA • QOS • ACL • DHCP

機能	説明
show reload-history コマンドの機能拡張	Cisco IOS XE 17.14.1a 以降、 show reload-history コマンドは show reload history に変更されました。コマンドの出力が更新され、クラッシュデータ、Cisco High Availability (HA) ステータス、およびソフトウェアバージョンが含まれるようになりました。
SD ルーティングデバイスでのモデル化されていないコマンドの表示	SD ルーティングデバイスを展開すると、Cisco SD-WAN Manager でモデル化されていないコマンドを表示できます。デバイスが再起動すると、モデル化されていないコマンドのリストが再生成されます。
セキュアサービスエッジの設定	セキュアサービスエッジは、インターネットベースの脅威から保護するために、シームレスで透過的な、セキュアなダイレクトインターネットアクセス (DIA) を提供するクラウドソリューションです。このソリューションは、Cisco SD-WAN Manager を使用してポリシーグループで設定できます。
設定グループの機能拡張	このリリースでは、Cisco SD-WAN Manager で次のサポートが導入されています。 <ul style="list-style-type: none"> • トランスポートプロファイル • 管理プロファイル • サービス プロファイル • CLI プロファイル • ポリシー オブジェクト プロファイル
電圧と電流のメトリック	電源入力モジュール (PEM) センサーは、デバイスが安全で効率的なパラメータの範囲内で動作するように、電圧、電流、場合によっては温度など、電源のさまざまな側面のモニタリングを行うデバイス内の重要なコンポーネントです。Cisco IOS XE 17.14.1a 以降では、 show environment コマンドを使用して、デバイスの PEM センサーの読み取り値を mV (ミリボルト) および mA (ミリアンペア) 単位で表示できます。

Cisco IOS XE 17.14.1a の解決済みおよび未解決のバグ

Cisco IOS XE 17.14.1a の解決済みのバグ

ID	見出し
CSCwh94906	Network Mobility Services Protocol (nmsp) でセグメンテーションに失敗してクラッシュする
CSCwi03502	Multi-PDN の設定時にデバイスをプッシュするために必要な CLI を作成する
CSCwi49846	SIG GRE トンネル設定が削除されると FTMD がクラッシュする
CSCwi55725	SDR CLI 設定グループの問題
CSCwi61369	SIGABRT が原因でデバイスが予期せずリロードされることがある
CSCwi35716	AAR バックアップの優先カラーが期待どおりに機能しない
CSCwi76516	デバイスの設定テンプレートの展開が失敗する
CSCwi53306	ZBFW HSL ログに不明な appID がある
CSCwf84567	デバイスへの再接続後の予期しないリロード
CSCwi14178	デバイスへの接続に失敗しました : x.x.x.x ポート : 830 ユーザー : エラー : 接続に失敗しました。
CSCwi82405	共有 ipsec プロファイルを使用した mGRE トンネルが原因で ucode がクラッシュする
CSCwi40603	Crypto IKMP プロセスでのメモリーリーク
CSCwf08658	非平衡状態にあり、対称 NAT がある場合、デバイスは BFD セッションをフラップする
CSCwi35177	多数の IPSec インターフェイスに関連付けられたインターフェイスの継続的なフラッピングが原因でデバイスがクラッシュする
CSCwi60266	エンタープライズ証明書を持つデバイスが、アップグレード後にコントローラとの制御接続を形成しない
CSCwi67983	DNS クエリが失敗すると、ログが欠落する
CSCwi53951	ユニキャスト MAC を持つパケットが、デバイスのリブート後にポートチャネル L2 Sub-intf でドロップされる
CSCwb25507	NBAR プロトコルバックバージョンのベンダー固有パラメータを追加

ID	見出し
CSCwi53549	デバイスが次の理由でクラッシュする : fp_0_0 でのクリティカルプロセス finan_fp_image 障害 (rc=134)
CSCwi82548	IKEv2 クラスタロードバランサでクラッシュする
CSCwi51381	TrapOID が MIB ファイルと異なる
CSCwh09033	C-NIM-8T モジュールを使用してデバイスを起動できない
CSCwj25493	rp_0_0 でクリティカルプロセス linux_iosd_image 障害が発生し、デバイスが 2 回クラッシュする
CSCwi78365	アップグレード時にインストールされた証明書がトリミングされる
CSCwi85293	IKEv2 IPv6 クラスタロードバランサ : FVRF の場合、クラスタ内のセカンダリがクラスタに接続できない
CSCwi86698	デバイスでシステム IP としてマルチキャストアドレスを使用している場合、エラーメッセージが表示されない。
CSCwi93784	P-LTE-MNA で FW のアップグレードが正しく機能しない
CSCwj06622	speedtest が原因で、IOS-XE でセグメンテーション障害とコアファイルが表示される
CSCwi16111	削除して再設定した後、 <code>ipv6 tcp adjust-mss</code> が機能しない
CSCwi62230	SIG トンネルに空白の値が表示される
CSCwj27545	ftmd が原因でデバイスがクラッシュする
CSCwi62239	ループバック管理 VRF を設定してから削除するとエラーが発生する
CSCwj70773	最大数が制限されたポートチャネル インターフェイスを作成できない

Cisco IOS XE 17.14.1a の未解決のバグ

ID	見出し
CSCwj04575	SFP の削除時に、SNMPwalk 中にデバイスがクラッシュした
CSCwj25508	デバイスが SNMP 経由で誤った DOM 値を報告する
CSCwj48393	優先順位が設定されていないサービスが期待どおりに動作しない
CSCwj48421	IPsec パケットに無効な SPI がある
CSCwi86227	デバイスが SNMP 経由で誤った DOM 値を報告する

ID	見出し
CSCWj01917	デバイスが管理上ダウンに強制される
CSCWj30909	デバイスアップグレードに失敗する
CSCWj09284	SSL が原因でが予期せぬ再起動が発生する
CSCWj40589	DNS サーバーの到達可能性が失われたときに、DNS を使用するエンドポイントトラッカーが DOWN メッセージをログに記録しない
CSCWj26085	制御接続が UTD で試行状態になる
CSCWj29381	サブインターフェイスを使用して送信される場合、サービスポリシーが新しいトンネルインターフェイスに適用されない。
CSCWj45177	show sdwan certificate validity を実行すると、「dmidecode: command not found」というエラーが表示される
CSCwh29856	アタッチメント直後に IP DNS profile:0 active_prof:0 が削除される
CSCWj34578	NAT64 ルータが Carrier Supporting Carrier CE でもある場合、NAT46 変換がドロップされる
CSCwi56641	ピアのリロード時にデバイスがリンクフラップエラーを報告する
CSCwi81026	拡張環境での IPsec キー再生成中に BFD セッションがフラッピングする
CSCwi59854	show sdwan policy service-path コマンドを実行すると、指定されたアプリケーション名と一貫性のない結果が得られる
CSCWj42448	デバイス設定時の APN パスワードがプレーンテキスト
CSCWj02661	UTD 署名の更新に失敗し、デバイスが更新を記録しない
CSCwi89510	デバイスフローがオーバーランを引き起こす
CSCWj43905	QFP-Ucode-Radium エラーによる予期しない再起動
CSCWj38804	QFP パターンリストに ZBFW FQDN パターンがない
CSCWj02628	デバイスの速度テストが機能しない
CSCwi91887	IPsec PWK SPI の不一致により、トンネルがダウン状態のままになる
CSCWj49941	一部の正規表現パターンで、dns-snoop-agent の TCAM エントリがすべてゼロである
CSCwi77159	CISCO-SDWAN-APP-ROUTE-MIB の一部のオブジェクトが実装されない

ID	見出し
CSCwj40223	appRouteStatisticsTable シーケンスの順序が誤っているか、OS が誤った順序を返す
CSCwi98171	自動ネゴシエーションが有効になっているとインターフェイスが起動しない
CSCwj32347	ループバックが送信元として使用されている場合、DIA エンドポイントトラッカーが ECMP ルートで機能しない
CSCwj27108	デバイスがトラフィックをデフォルトルートに分散しない
CSCwj44843	組み込みセキュリティポリシーの切り離し後にポリシーグループの展開が失敗する
CSCwj31354	サービスのタイムスタンプが原因でテンプレートのプッシュに失敗する
CSCwj30334	使用済みブロックでマージしようとする、CVLA ucode がクラッシュする
CSCwj48785	セルラーモニタリング：デバイスに SIM がない場合、アクティブ SIM 値が 0 になってはならない

ROMmon リリース要件

次の表を使用して、Catalyst 8500 モデルに必要な ROMmon バージョンを決定します。

Table 2: 最小および推奨 ROMmon リリース

	DRAM	最小 ROMmon	推奨される ROMmon
C8500-12X4QC および C8500-12X	16 GB (デフォルト)	17.2(1r)	17.11(1r)
	32GB	17.2(1r)	17.11(1r)
	64 GB	17.3(2r)	17.11(1r)
C8500-20X6C	すべてのバリエーション	17.10(1r)	17.10(1r)
C8500L-8S4X	-	17.10(1r) : Cisco IOS XE 17.9.1a リリースから利用可能	-
	-	17.10(1r) : Cisco IOS XE 17.10.1a リリースから利用可能	-



Note C8500L-8S4X プラットフォームの場合、ROMmon イメージは Cisco IOS XE ソフトウェアイメージにバンドルされているため、デバイスの起動時に、ROMmon イメージも自動的に推奨バージョンにアップグレードされます。

Table 3: ROMMon リリースの新機能

C8500-12X4QC、 C8500-12X の ROMmon リリース	修正
17.3(1r)	C8500-12X4QC および C8500-12X で 64 GB DRAM をサポート
17.10 (1r)	新しいプラットフォーム C8500-20X6C のサポートを追加
17.11(1r)	データワイプ機能の問題を修正
C8500L-8S4X の ROMmon リリース	修正
17.10(1r)	CSCwa41877 : Intel 2021.2 IPU の修正 CSCwb67177 : Intel 2022.1 IPU の修正 CSCwb60723 : CPU 温度の修正 CSCwb60863 : TAM_LIB_ERR_WRITE_FAILURE エラーの修正

関連資料

- [Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォーム ハードウェア 設置ガイド](#)
- [Catalyst 8500L シリーズ エッジ プラットフォーム ハードウェア 設置ガイド](#)
- [シスコ エンタープライズ ルーティング プラットフォーム 向け ポリシー を使用した スマート ライセンス 管理](#)
- [Catalyst 8500 シリーズ エッジ プラットフォーム ソフトウェア 設置ガイド](#)

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。

- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[Cisco Services \[英語\]](#) にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[Cisco Support \[英語\]](#) にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco Marketplace](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探するには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

シスコバグ検索ツール

[Cisco バグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

マニュアルに関するフィードバック

シスコのテクニカルドキュメントに関するフィードバックを提供するには、それぞれのオンラインドキュメントの右側のペインにあるフィードバックフォームを使用してください。

トラブルシューティング

トラブルシューティングの最新の詳細情報については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/index.html にある Cisco TAC Web サイトを参照してください。

製品カテゴリに移動し、リストから製品を選択するか、製品の名前を入力します。発生している問題に関する情報を見つけるには、[トラブルシュート](#) および [アラート](#) を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。